

編集 社会福祉法人おおぞら会 アクティビティセンターはばたけ

編集責任者 三浦 明雄

**SSKP**  
**はばただより**  
**Vol. 104**

〒181-0014 東京都三鷹市野崎3-17-9

TEL 0422-32-3234 FAX 0422-32-3274

URL <http://habatake.jp/>



謹賀新年

あけましておめでとうございます。

2009年も大空にはばたきます！

《はばたけ10周年記念・北海道旅行～10月8日～10日～》

今回の旅行は、はばたけの法人化10周年の記念行事ということで北海道へ行ってきました。雄大な北海道の大地をまわる旅は、美瑛散策・旭山動物園・札幌市内や小樽観光など見どころ満載の内容でした。食べ物では、ジンギスカンや旭川ラーメン、札幌市内の二条市場では大きなカニや鮮魚にみんな驚きでした。

・旅行途中のバス移動中には雨にも見舞われましたが、雨上がりの晴れ間からきれいな虹が広大な空に架かっていました。今年も皆の思いが大空にはばたいていくように頑張ります！

# あけましておめでとうございます 本年もよろしく願いたします



社会福祉法人おおぞら会理事長 西原雄次郎

あけましておめでとうございます。昨年度は、おおぞら会も10周年の節目を迎え、新たな門出となる式典を行いました。日ごろよりお世話になっている方々をはじめ、懐かしい再会もあり、多くの皆様に支えられここまで来たことを実感いたしました。あらためまして、様々な形でおおぞら会を応援を下されたすべての皆様に、心より御礼申し上げます。今年も何卒よろしく願いたします。

さて、私たちを取り巻く情勢は、相変わらず厳しい状況であります。障害者自立支援法は、支援費支給制度が予算不足によって行き詰まったことから生まれてきた法律です。ですから、国のお金を出来るだけ使わないで済むようにすることを第一の目的とする制度です。この目的をカムフラージュするために「自立支援法」等という名前を付けたとしか私には思えません。この法律のおかげで、当事者の方々の就労支援の機運が醸成され、一般就労への道がこれまでよりも開かれたというプラス面もあると言われていますが、果たしてその就労がどこまで継続支援されるのか怪しいものだとひねくれ者の私には思えます。

もっと率直に「お金が足りないので、しばらくはこれで我慢して欲しい」と言われた方が、はるかに協力する気持ちになります。お金が足りないからという理由をカムフラージュするために別の「理念」を持ち出すという手法は、この国の使う常套手段のようですが、そろそろこの様な手法から手を洗って欲しいものです。

本当にお金はないのでしょうか。厚生労働省内の予算だけでなく、各省庁毎に既得権のようにお金が振り分けられている国の予算の全体を見直すときにきているのではないのでしょうか。国土交通省が職員のタクシー代請求の方式を変えることで一ヶ月のタクシー代が1年前の10分の1になったという今年の新聞記事は、2008年6月が900万円台、同7月が1100万円台になったと伝えていました。10分の1がこの金額ですから、1年前までは毎月1億円前後のタクシー代が使われていたということになります。年間12億円前後の税金が1省庁の職員のタクシー代として使われていたということになります。もちろん、これによってタクシー業界が潤っていたとか、職員の勤務が深夜に及ばざるを得ない国会議員との関係とか、それなりの「貢献」や「事情」があったと言われてはいますが、でもやはり税金の使われ方としては異常であると思えて仕方がありません。税金の無駄遣いをもっと精査して下さい。省庁の壁を越えて予算の組み替えを行って下さい。そして支援費支給制度を復活させて下さい。利用者の自己負担を軽減する等の姑息な手直しではなく、もう一度制度全体を支援費支給制度の考え方に戻して下さい。

利用者さんたちが、生き生きと暮らせる拠点として、働く人たちが、ゆとりと誇りを持って働き続けることが出来る場所として、もう一度障がい者福祉の現場に活気を呼び戻したいと思います。そのことを切に願う新年です。

# ●おめでとう 10周年! ●



11月1日に、「社会福祉法人おおぞら会 10周年記念式典」を開催しました。これまでのあゆみのなかで、本当にたくさんの方々のご支援や関わりがあったことを改めて感じました。今までの10年とこれからの10年、地域にひらいた活動、法人事業の展開…今後考えなければならないことは山盛りですが、ご来場いただいた皆さんのいきいきとした表情を見ると、「これからも頑張らねば!」と元気付けられました。

## 第一部 ～みんなちがって みんないい～

### ☆ 座間キャラバン隊によるワークショップ ☆

障がいのある子どもたちの理解を広める活動をしている「キャラバン隊」、今回は座間キャラバン隊のみなさんを講師にお招きし、ワークショップを開きました。詩の朗読、障がい特性の説明とサポートのコツ、いろいろな道具を使って障がいの擬似体験など、もりだくさんの内容でした。「障がいのある人がどのように受け取り、どう感じているか」を体験でき、知的障がいや発達障がいを広く知ってもらうよい機会になったと思います。



ペットボトルで障がいのある人の「見え方」を体験!



「にじ」をみんなでうたいました!

## 第二部 ～記念式典～

### ☆ 10年間の感謝とごあいさつ ☆

式典は、利用者の合唱からスタート! 三鷹市長様、武蔵野市長様、両市議会議員の皆様をはじめ、たくさんの方にお祝いのお言葉をいただきました。また、この間の活動に特に大きなご協力をいただいた個人・団体の皆様に、感謝状をお送りしました。10年のあゆみをまとめたスライド上映も行い、おおぞららしい暖かみのある式典となりました。



## 第三部 ～懇親会～

### ☆ これからも あかるく元気な活動を ☆

三鷹・武蔵野の両市長様、はばたけ前施設長の深沢智子さんや法人に関係の深い方々にお言葉をいただきました。懐かしの(失礼!)顔ぶれも揃い、「時の流れは早いもので…」と感じつつ、昔話にも花が咲きます。懇親会のトリを飾ったのは、はばたけのバンド、ルーキーズ! 久しぶりに新曲も披露し、みんなで歌って大盛り上がり! 楽しい仕掛けの多い、印象に残る式典になりました。これでまた、「さらに10年 頑張れる!」みんなで一丸となって、気持ちも新たに元気よく活動していきましょう~!!



ご来場いただいたみなさま ありがとうございます 今後とも おおぞら会を よろしくおねがいします!

## 10年の歩みを綴る… ★10周年記念誌完成! …利用者の10年…★

このたび法人10周年にあたり、記念式典にお越しいただいた皆様に、冊子「おおぞらにはばたけ」をお配りしました。小さな冊子ですが、法人のこれまでの歩みのほかに、利用者やご家族、関係者の皆様からも原稿を寄せてもらい、みんなの思いを詰め込みました。部数に限りがあり、多くの方々に見ていただく機会がないため、今回その中から「はばたけ利用者の10年」の原稿(原文)を掲載させていただきます。

### 『私の10年』

私は、十年前に〇〇園(入所施設)からはばたけにうつってきました。母がはばたけのようにという、ねがいをこめて、はばたけをさがしてくれました。私は、はじめは、クッキーはんにはいりました。

自分のいけんや、言いたいことを、そっちょくに出しませんでした。心をひらかずに、しごとに、うちこみました。まわりのひとに、私のことを、何でもできるとおもわれるのがつらかったです。

なんねんもかよっているうちに、友だちやしどういんさんに、ささえてもらって、いつのまにかとざされた心がひらくようになりました。

今は、さおりおりのはんに入っています。すきな色の糸をえらんで、ショールやマフラーやコースターやこものをたのしみながら、おっています。自分のおったものが気に入られて、売れることがあります。買ってくれた人がぬくもりをかんじてもらえるとうれしいです。

今から六年前に、母がたおれました。母は、私を、びじゅつかんやパステルができるきょうしつや、りょこうなどいろいろなところへつれていってくれました。つかれているのに、私をプールにつれていってくれて、そこで、たおれました。とつぜんことで、かなしかったです。母がたおれてから、かぞくみんなが、いっちだんけつをみて、私もがんばらなくてはいけないと、思いました。しどういんの人にそうだんしながら、かぞくやいろいろな人にささえてもらいました。母は、話しをしたり、歩くことができなくなりました。しょくじのときだけ、車イスにうつります。父と母と私の三人でくらしています。父は、前よりやさしくなりました。私のことをしんばいしてくれるきもちがつたわってきます。なかよくやっています。

私は、きよねんの秋に、グループホームのさくらハイツに入りました。水、土、日に家に帰り、他の日は、さくらハイツで、くらしています。しょうらいのことをかんがえて、かぞくにふたんをかけたくないと重い、さくらハイツにはいることにしました。はじめは、ふあんでしたが今はなれました。しどういんさんにおしえてもらいバスにも、一人で、のれるようになりました。

はばたけに、入ったときは、四十二さいでしたが、今は、五十二さいです。くるしいとおもっていたさいげつもとしつきがたってみるとなつかしいです。10年間あつというまでした。私は、めぐまれていて、かんしゃのきもちでいっぱいです。これからはばたけのように、がんばりたいと思います。

### [職員から…]

ご本人は「10年あつという間」と書いていますが、42年間いわゆる『健常者』に近づくべく“がんばる”中で、積み重なった荷物を降ろしていく作業は、自分そのものや家族関係などすべてと向き合っていく作業であり、書いてあるように苦しい歳月でした。本当の自分をわかってほしいと叫び、がんばることを拒否してからも、甘え、試し、我慢、爆発を繰り返し…そのひとつひとつに叫びたい気持ちがあふれていました。

もちろんご本人が一番つらかったと思いますが、信頼して気持ちを預けられるようになってもらえるまでは、職員も試され、気持ちを正面からぶつけられ、一緒に戸惑い苦しみました。私たち職員やご家族も、本人の気持ちに応えたい、わかってあげたいと思い、それが重なったときようやく道が見えてきたのです。

これからも、その人がその人らしい人生を歩めるように…時間がかかっても、ひとりひとりの気持ちを引き出しながら、みんなと一緒に歩いていけたらなと思います。

# 10周年□□□北海道へはばたけ!

法人10周年記念旅行 in 北海道  
2008.10.8~10

「10周年記念として、利用者の心に残る行事をしたいな」…という思いが発端で実現した記念旅行。場所はなんと北海道!そう、まさにおおぞらにはばたき、海を渡ってしまったのです!

毎年の施設旅行といえば、バスや電車での関東近郊の旅がほとんどで、さらに大所帯となったはばたけでは、近年、グループ旅行が主流となっていました。なので…今回の記念旅行は、「みんな一緒に」ということと「なかなか行けないところへ」というふたつにこだわりました。準備に、移動にと大勢の旅は大変な面もありますが、みんなが楽しんで思い出がいっぱいになるような旅をしようということで、さあ、いざ出発です!

## いちにちめ。



旭川空港を降り立つと、ちょっとひんやりした空気。10月の北海道は一足早く紅葉の見頃でした。立ち寄った美瑛の丘では、雪のかかった旭岳が見えて、広がる自然に呼吸も深くなります…。んっ、あれ!みんながいない…。あ、あっちに見えるのは…。景色よりもソフトクリーム屋さんに行き、みんなの姿。いやはや、おそれいりました!

そして宿泊先の層雲峡も紅葉のピークで、山々が赤や黄色に染まり、露天風呂もライトアップされて、長旅の疲れも一気に癒されました。

.....

## ふつかめ。



今、北海道と言えば、はずせないのが『旭山動物園』です。お昼に、これまたはずせない本場の旭川ラーメンを食べにちょっと寄り道をして、いよいよ到着です。小さな森に紛れ込んだように、上から下から、いろいろな角度から動物の姿が見えて、みんなきよろきよろ釘づけで、ウワサどおり他の動物園にはない楽しさを堪能しました!

そして、バスで札幌へ移動。その道中…雨上がりの夕焼け空に、大きな虹が架かるというサプライズも。“きっと、いいことあるね”と歓声が上がリ、はばたけのテーマソングになりつつある『にじ』の歌をみんなが歌いながら、バスの窓いっぱい虹を眺めました。

そんなことで、3時間の移動もなんのその!夜も“ジンギスカン”の食べ放題に出かけ、ハードな1日も最後までパワー全開!でした。

## みっかめ。

.....

札幌観光は駆け足でしたが、電車で小樽まで足を伸ばすというオプションコースも設定。北海道の電車に乗りたい!という人たちが列車の旅を楽しみました。市場でお土産の海の幸を選ぶグループ、情緒あふれる建物を散策するグループと、最後にそれぞれの北海道を満喫して、無事帰路につきました。



宴会場に総勢57名がずらっと並んだ光景に、あらためて「はばたけも大きくなったな」と実感し、みんなそろっての「かんぱーい」は、いつになく感慨深いものでした。

施設での旅行は、親睦ももちろんですが、それぞれの利用者が自分の世界を広げるきっかけにもなります。また、職員にとっては寝食を共にする中で、利用者の新たな一面が発見でき支援のヒントが見える機会にもなり、大切な行事のひとつなのです。

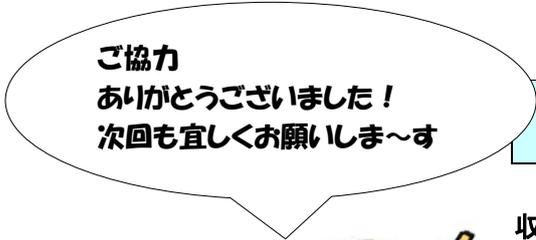
さてさて…次の記念旅行は?どこに行くにしても、みんなの変わらぬ笑顔が見られるよう、10年の道のりを毎日しっかりとそして前向きに進んでいきたいものです。

# \* おおぞら会後援会ニュース \* ~あけて おめでとうございます~

社会全体が不安に揺れる時代。福祉分野においても、コムスの事業撤退の影響等で、サービスを使っていた人、介護職に従事していた人が路頭に迷う事態は続き、家族の介護疲れによる悲惨な事件も後を絶ちません。企業の参入と自由競争は、よりよいサービス提供につながる…響きのよい言葉ではありますが、現実には利潤を追求したあげく給付費不正受給を繰り返す企業が出てしまいました。制度の構築には大変な労力を伴うとは思いますが、「誰のための制度やサービスなのか？」もう一度ここに立ち返って議論がなされることを願います。おおぞら会では、常に利用者を見つめながら歩みを続けました。日中活動の場を作り、生活する家や余暇活動の支援、短期的な宿泊支援と、大きく言えば障がいのある方たちの人生をサポートしようと活動しています。このような活動を10年間続けてこれたことに、後援会員の皆様をはじめ、多くの支えがあったことをあらためて感謝し、そのひとりひとりの力が事業展開の源であると実感しました。

政局に左右される部分もありますが、医療、福祉、保育も含めた社会保障は今後ますます重要な課題となります。おおぞら会もまた新たな事業を検討していきますし、それを応援する後援会としてもますますの結束が必要になってくると思います。今後とも、何卒皆様のご協力をお願いいたします。

おおぞら会後援会会長 吉野壽夫



ご協力  
ありがとうございました！  
次回も宜しくお祈りしま〜す

## 2008年9月28日 第26回はばたけ大バザール 収支報告

収入		支出	
売上	618,306	当日経費	47,238
寄付金 2 件	40,000	模擬店チケット	3,300
計	658,306円	計	50,538円

収支差額(純益) 607,768円

★後援会新規ご入会・ご更新ありがとうございました★ 2008年度分 7/4~12/4 現在 (敬称略)  
個人25名の方から、ご入会・ご更新をいただきました。  
ありがとうございました。

★後援会へのご寄付★...ありがとうございました(敬称略)  
個人4名の方から、後援会へのご寄付をいただきました。ありがとうございました。  
ご寄付は大切に使用させていただきます。



★後援会経由 法人へのご寄付★...ありがとうございました(敬称略)  
三栄製薬株式会社様より、法人へのご寄付をいただきました。  
ありがとうございました。ご寄付は大切に使用させていただきます。



★10周年記念式典に際してのご寄付★...ありがとうございました(敬称略)  
個人6名、団体1団体より、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。  
ご寄付は大切に使用させていただきます。

\*後援会へのご入会・ご更新をお願いいたします\*

年会費 1口 個人...2000円 団体...10000円

郵便口座 00160-0-39163 口座名義 社会福祉法人おおぞら会後援会

## 活動日誌 7月1日(火)～12月31日(水)まで

7月	1(火) 9(水) 15(火) 19(土) 20(日) 24(木) 職員会議	10周年事業実行委員会 保健所健診 健康個別相談 みたか寄席 調布特別支援学校夏祭り 府中朝日特別支援学校夏祭り ハピネスセンター館まつり 11(金) 25(金)	10月	2(木) 5(日) 8(水) 13(月) 16(木) 21(火) 23(木) 25(日) 職員会議	10周年事業実行委員会 三鷹市社協ふれあいバザー けやき苑まつり 三鷹国際交流フェスティバル 10周年記念北海道旅行(10日まで) 三鷹市スポーツフェスティバル ハピネスセンター歯科検診 健康個別相談 家族懇談会 むさしのあったか祭(ルーキーズ) 3(金)、24(金)
8月	1(金) 8(金) 9(土) 13(水) 22(金) 29(金) 職員会議	自治会役員投票 新任職員研修 あすは花火会、みたか阿波踊り 夏期休暇(～17日まで) 新任職員研修、健康個別相談 新任職員研修 1(金)	11月	1(土) 3(月) 7(金) 8(土) 17(月) 23(日) 職員研修	おおぞら会10周年記念式典 ルーテル学院大学 愛祭 府中特別支援学校文化祭 おおぞら会理事会・評議員会 武蔵野東学園祭 健康個別相談 ひまわりバザー(販売、ルーキーズ) 14(金) 28(金) 相談支援事業の実践
9月	1(月) 12(金) 17(水) 22(月) 24(水) 25(木) 28(日) 職員会議	三鷹市総合防災訓練(第二中学校) 東京都監査 嘱託医健診 健康個別相談 はばたけ消防避難訓練 ハピネスセンター歯科検診 はばたけ大バザール 5(金) 19(金)	12月	4(木) 12(金) 15(月) 17(水) 19(金) 26(金)	家族懇談会 支援検討会議 健康個別相談 嘱託医健診 クリスマス会 大掃除 (12/27～1/4まで冬期休暇)

◎来訪された方々(6月30日現在)

TKC・櫻井様 ミュージックボランティア協会様 健康センター・笠原様 ひまわり作業所・山口様 ほのぼのねっと様  
府中特別支援学校様 府中朝日特別支援学校様 長谷川自動車様 とも企画設計様 武蔵野東学園様  
つばさ訪問看護ステーション様 生活支援センターぽっぷ様 小川クリニック・小川様 日商簿記専門学校様  
相和建設様 (株)東京ライフサービス様 村井様 小川様 シルバー人材センター様 みたか阿波踊り商工連様  
調布特別支援学校様 吉祥寺教会様 立教女学院様 三鷹消防署・大沢出張所様 武蔵野市親の会様 かりいほ様  
セントラルファミリーーズ・両角様 森本会計事務所・佐久間様 (有)ケン・ネットワーク様 牧様 韓国からの視察団の皆様

◎実習生の方々(社会福祉援助技術実習・介護等体験・養護学校進路実習)

東京外国語大学・伊藤様、橋本様、本村様 日本女子大学・白井様、山崎様 東京学芸大学・竹内様  
日商簿記専門学校・山木様 ルーテル学院大学・佐藤様 府中朝日特別支援学校・小林様、野原様、中山様  
武蔵野東学園・竹内様 三鷹第五中学校・橋様 三鷹第二小学校・櫻井様

◎ボランティアの方々～いつもありがとうございます！

飴谷様 川島様 山川様

# 新職員紹介！



よろしくお願ひします！

**宮城さん  
(支援員)**



宮城利仁と申します。9月から  
はばたけの支援員として働かせ  
てもらっています。  
通所施設で働くのは初めてな  
ので、毎日が新鮮です。未熟者  
ですがよろしくお願ひします。



**小出さん  
(事務員)**

4月から事務担当としてお世話  
になっています  
小出です。はばたけの庭には希  
望のシンボルでもある水仙が、  
あちらこちらに青々と伸びて  
います。  
花が咲くのが待ち遠しいです。

# information



## Habatake teori collection 2008

色とりどりの糸をつかって 感性が織りなす 織り職人たちのせかい...

○日時:2009年1月5日(月)から1月31日(金)  
(土日祝日は定休・11時30分から15時30分)  
場所:食茶房むうぶギャラリー TEL 0422-43-4600

○食茶房むうぶは、杏林大学病院前にあるレストランです。  
ギャラリーと一緒に、ランチや喫茶もぜひご利用ください!!  
☆アクセス→三鷹・吉祥寺・調布駅よりバス15分。  
杏林大学病院前下車すぐ。

マフラーや冬物もたくさんありますよ♪



手すき製品の展示販売もしています。どうぞご利用ください!

## きょうされん第32次国会請願署名・募金にご協力ください!! これって「障害者税」!?!~生活を苦しめる応益負担制度~

いよいよ32回目になる「国会請願署名・募金運動」がスタートします。障害者自立支援法を根本から変える取り組みは、今、大事な時期を迎えています。応益負担の廃止と小規模作業所など成人期障害者施策の整備を求めて、165万筆国会請願署名と6000万円募金運動を成功させることが、運動の力を広げ社会保障制度の後退をくいとめていく力になります。みなさんのご支援とご協力をよろしくお願いします。

### ☆請願項目☆

1. 応益負担制度や報酬の日払い方式を根幹とする障害者自立支援法の一旦廃止。
2. 現行事業体系を改変し、国や自治体の責任で小規模作業所を含む全ての事業の安定した運営。
3. 障害のある人に必要な支援を安定して継続できるように、これを支える職員の労働条件の改善。
4. 社会保障関連予算の先進国並みの引き上げ。

☆お問い合わせ 署名の送付先はこちら☆  
アクティビティセンターはばたけ 国会請願係  
〒181-0014 三鷹市野崎3-17-9  
TEL0422-32-3234

☆集められた募金は、署名活動への資金、全国大会への利用者の参加費用、各作業所の運営費として有効に活用させていただきます。

[編集後記] 新年がスタートして、新たな日々が始まりました。・私事で恐縮ですが昨年の10月に結婚しました。はばたけの方でも、家族の方々からお祝いの言葉などをたくさん頂き本当にありがとうございました。

新婚旅行では、念願のフランスへ行くことができ、ヨーロッパの重厚な建築の数々に感激と圧倒の日々でした。しかし、旅行終盤は妻がウイルス性の胃腸炎にかかり現地の病院へ行ったり、最終日は予定の飛行機が航空会社のストライキで延期になったりと、海外でも貴重な経験をすることができました。そんなこんなの日々ですが、今年もよろしくお願いします!(卜部)

発行 障害者団体定期刊行物協会 〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-26-21		
企画・編集 アクティビティセンターはばたけ		
編集責任者	三浦 明雄	頒 価 50 円
編集委員長	伊東 暁子	
編集委員	卜部 禎生	
	中野 昭精	